

「イータック®抗菌化スプレーα」が2018年日経優秀製品・サービス賞において「優秀賞 日経産業新聞賞」を受賞

～ 本製品の主成分である Etak®は、マナックが供給しています。～



2018年で37回目を迎えた、日本経済新聞社主催「2018年日経優秀製品・サービス賞」において、持続型抗菌成分 Etak®配合の「イータック®抗菌化スプレーα（エーザイ株式会社）」が、『優秀賞 日経産業新聞賞』を受賞されました。

本製品の主成分である Etak®は、マナックと広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 二川浩樹教授による共同開発品です。

通常の消毒薬では消毒した時だけ有効で、消毒後に新たに触れた菌やウイルスは、その表面で生きています。そのため、空気感染や接触感染の原因になっていますが、Etak®が定着した表面では、後から付着する菌やウイルスを接触的に除菌、不活性化し、その効果が長期間持続します。

「イータック®抗菌化スプレーα」は、噴霧という簡便な方法で、使用される方々に安全、安心をお届けします。

例えば、マスクに用いると、容易に抗インフルエンザ加工ができ、空気感染や接触感染による感染拡大のリスクを下げるのが期待できます。

Etak®は、4級アンモニウム塩を持つエトキシシラン系の化合物で、水やエタノールあるいはその混合の溶媒に溶解することができ、布、木、ガラス、金属などへの定着が可能です。

定着表面では、黄色ブドウ球菌、MRSA、大腸菌、O157などの菌、インフルエンザウイルス、はしかウイルス、アデノウイルス、ノロウイルスなどの各種ウイルス、白癬菌、黒カビなど真菌に有効と考えられています。

「日経優秀製品・サービス賞」の詳細は、
<https://www.nikkei.com/edit/news/special/newpro/2018/>をご覧ください。